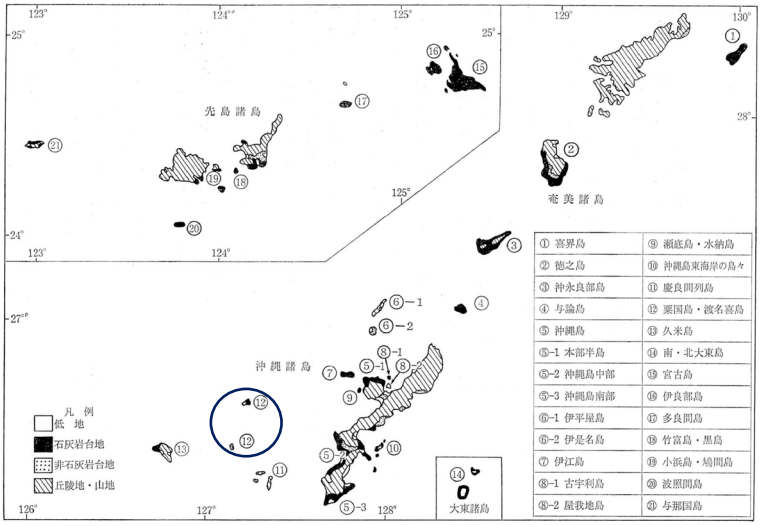
12.粟国島・渡名喜島

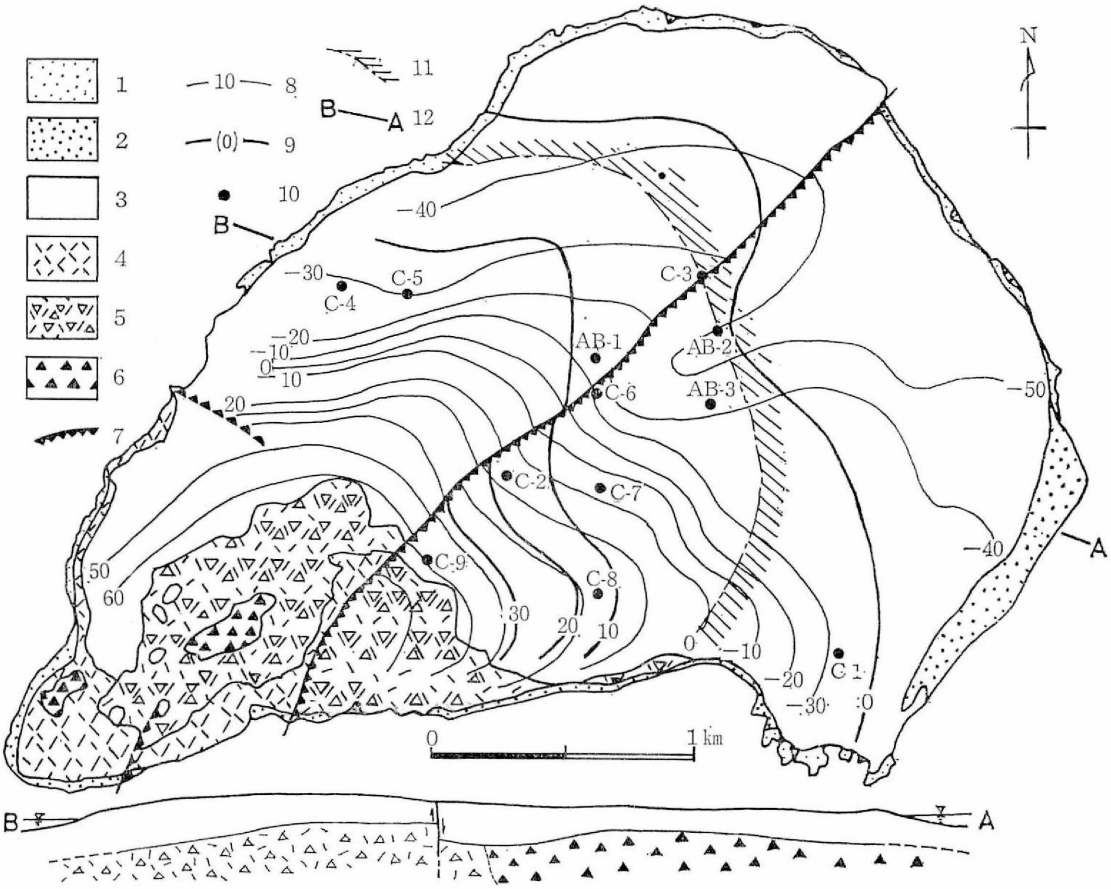


地形・地質

粟国島は那覇市の北西約 60km に位置し，起伏に乏しく西から北東に向けて緩く傾斜し，そのまま海浜に続きます。渡名喜島は那覇市の西方約 50km にあり，中部の平地を除きほとんどが山地からなります。

地下水

粟国島の地下水は，基盤が海水面以上のところでは，基盤形状に沿って 2m 程度の水深で薄く分布し，基盤が海水面以下のところでは塩水の浸入があります。渡名喜島の帯水層となりうるのは，沖積層の砂・礫層および洪積層の一部で，地下水位は海水面より 0.4～1.0m 高い程度です。



1.離水サンゴ　2.海浜層(砂丘、沖積層)　3.琉球石灰岩
4.基盤岩(凝灰岩)　5.基盤岩(凝灰角礫岩)　6.基盤岩(安山岩、ヒン岩)
7.断層　8.基盤上面等高線　9.地下水位等高線　10. ボーリング
11. 塩水浸入範囲　12. 断面線

粟国島の水文地質図

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）